

めぐり 施設

下水道管理センター
TEL239-5565



初雁橋を渡ると、同センターが見えます。正面には芝生が植えられ、屋根は緩やかな弧を描き、ガラス張りの外観です。

下水道とは、下水管、ポンプ場、終末処理場の総称で、雨水を河川に放流して、浸水からまちを守ったり、下水を河川に戻す前にきれいにしたりする役割があります。同センターでは、下水管やポンプ場の維持管理のほか、常時ポンプ場の運転をモニターで監視しています。市内にある下水管の総延長は、およそ千八百キロ。これは、川越から鹿児島までの直線距離とほぼ同じです。また、下水管は、こう配

を付け、自然に流れるように埋設しています。地中深くなることを防ぐため、下水を地表近くまでくみ上げる必要があります。このため、市内には、七十三か所のポンプ場が設けられています。

ともに生きる社会をめざして①

人権推進課・TEL224-5579

このシリーズは、自立生活問題研究所長・谷口明広（たにぐちあきひろ）さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨を人権推進課でまとめたものです。

私自身が障害を持って、もう五十年も生きてきました。「生まれながらにして」と言えるくらいに、生まれて一週間目で障害を持つことになりました。車いすを使用している大学の教員は、福祉関係で三名か四名はいらっしゃいますね。けれども、生まれて一週間目で障害を持った人というのは、私一人です。今は、厚生労働省の委員も幾つかさせていただいておりますし、障害者のための新しい法律を、何とかうまい方向にもっていききたいな、と思いながら日々を生きております。

今日、人権のお話をさせていただくと、何気なく、朝のテレビを見ておりましたら、みのもんたさんの番組でやっておりましたね。先日、九州の福岡で、知的障害者入所更生施設の施設長が逮捕されました。虐待問題です。何をやっていたかといいますが、入所されている知的障害のある方

たちに対して、ひどい虐待をしていたようです。その福岡の施設は、コーヒーを飲む時間が決められているらしいんです。変な話ですよね。コーヒーを飲む時間が決まっているんですよ。けれども、好きなものから、それ以外の時間にも飲みたい、飲みたい、飲みたいという方がいらつしやるわけです。そうしたら、その施設長が「そんなに飲みたいのか。そんなに飲みたいなら飲ませればいいじゃないか」と言って、煮えたぎったお湯で入れたコーヒーを、その方に無理やり飲ませたんです。なぜ飲ませたかという、時間外に飲んだら、こういう目に遭うぞというのを覚えさせたいからと言っています。その方は、口の中がただれて大やけどになったが、それでもほったらかしだったんです。しかも、それだけではありませんでした。

(つづく)

知っておきたい 税金のこと



問い…6月に固定資産の所有者が亡くなりました。必要な手続きは？

答え…おおむね8月までには、「相続人代表者指定届」を提出してください。

固定資産の所有者が亡くなった場合は、おおむね2か月後までに、相続人代表者指定届を提出する必要があります。この届で、亡くなった所有者に代わり、市税に関する書類を受け取る相続人代表者を指定してください。相続人代表者指定届は、資産税課（本庁舎2階）・出張所・連絡所にあります。

また、相続が確定するまでの間は、すべての相続人に亡くなった方に代わり、納税する義務があります。現在保管している納税通知書で、引き続き納税してください。

問い合わせ…資産税課管理担当・TEL224-5642

熱中症を防ぐためには

健康づくり支援課健康づくり支援担当・TEL229-4121

- 熱中症は、適切な予防方法で防げます。「熱中症環境保健マニュアル2008」によると、日常生活で次のことに注意が必要です。
- ①暑さを避けましょう
日陰を歩き、日傘や帽子を使いましょう
 - ②服装に注意しましょう
汗をよく吸い、早く乾く素材の服を着ましょう。襟元はなるべく緩めて通気しましょう
 - ③こまめに水分補給しましょう
暑い場所に出る前から、水分をとりましょう。汗をかく場合は、塩分の補給も忘れずに
 - ④急な暑さに注意しましょう
暑くなり始めや急に暑くなる日は、体が暑さに慣れていないため、熱中症になりやすくなります
 - ⑤健康状態に注意しましょう
前の晩に深酒した方・朝食を抜いた方・発熱がある方・下痢などによる脱水症状がある方・心肺機能が弱い方などや高齢者は、熱中症になりやすいので気をつけましょう
 - ⑥暑い場所での活動は配慮が必要
暑い場所での運動や作業などを集団で行う場合は短時間にし、三十分一度は休憩しましょう。環境や体調に応じて、熱中症を予防する配慮が大切です



川越市地球温暖化対策地域推進計画の重点プロジェクト②では、積極的に環境への配慮に取り組む事業者をエコチャレンジカンパニーと呼び、9つの施策で「エコチャレンジカンパニー普及促進」を実践します。

施策の1つは、温室効果ガス等を一定以上排出する事業者に、「温室効果ガス排出削減計画書」の作成を義務づけます。市では、この計画に基づく事業者の実施状況を、市ホームページなどで公表することで、温室効果ガスの排出抑制を促します。

その他の施策では、エアコン・テレビ・冷蔵庫を各5台以上陳列・販売する市内の事業者に、「統一省エネラベル」の表示を義務づけます。市民の皆さんが省エネ性能の高い家電を購入する際、このラベルが目安となります。また、「エコチャレンジカンパニーの広場」を市ホームページで公開し、環境にやさしい取り組みを行う事業者を紹介するなど、温暖化対策の取り組みを促します。このプロジェクトの二酸化炭素(CO₂)削減の目標は、平成24年までに約20,500tとします。

次回は、快適さと省エネ性能を備えた住まいが主題の重点プロジェクト③「エコハウス普及促進」です。

問い合わせ…環境政策課・TEL224-5866

消費生活 レポート

169

「あなたが当選しました」の連絡に注意!

事例

「海外の宝くじ五百万円が当選しました。手数料として十万円振り込んでください」、「海外の宝くじが当選したから、クレジットカードの番号を記入して返送してください」という内容のダイレクトメールが届いた。

「当選した」「景品が当たった」「あなたが選ばれた」などと、ダイレクトメールを受け取った方が有利な立場にあると強調し、手数料を振り込ませたり、クレジットカード番号などの個人情報要求めたりする手口です。これらは、当選商法といえます。

消費者へのアドバイス

- ①高額な当選金は登録させるためのわな！
自分で申し込みをしていないのに、当たるはずがありません。手数料を振り込ませたり、会員登録させて個人情報を得たりするのが目的です
- ②クレジットカードの番号を知らせるのは危険！
相手の確認をせずに、番号を知らせると、カードが偽造され、不正使用される危険があります
- ③国内で海外の宝くじを買うのは違法です

消費生活相談

生活情報センター・市民相談室分室で行っています。詳しくは、毎月25日発行の広報川越・市民相談案内をご覧ください。

問い合わせ…生活情報センター(アトレ六階)

TEL226-7066

(相談専用・TEL226-7476)

Report